

R4年度7月 たんぽぽ組ドキュメンテーション『進みたい、遊びたい』

A君が、うつぶせの姿勢から、

自分の身体を持ち上げて、前に進もうとすることが増えてきた。



保育士が、A君より少し離れたところに玩具を置くと、

A君は玩具を取ろうと、すりばいをしながら前に進んでいった。

そして、おもちゃに手が届くと、嬉しそうに遊び始めた。



☆考察☆

A君に「前に進みたい」という意欲が芽生えてきた。

→保育士は、おもちゃでA君を誘い、すりばいで前に進むきっかけ作りを行った。

このような経験を重ねることで、自分からすすんで動こうとする意欲や、

欲しい物を自分で取ったという達成感が育ってゆくと考えられる。